

酒井　士徳

Shitoku sakai

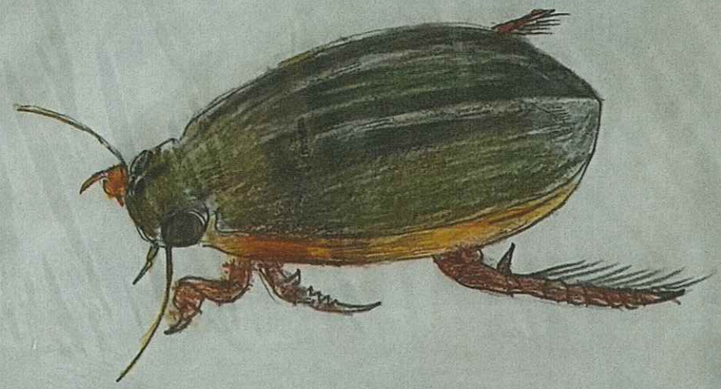
富山市立東部小学校　2年生

今回研究したこと

①水生昆虫の観察と飼育（ヤゴの羽化、ガムシ）

②昆虫採取（トンボ、ヤゴ、水生昆虫など）

★好きな昆虫／ナミゲンゴロウ、シマゲンゴロウ、コガタノゲンゴロウ、マルガタゲンゴロウ、マルタンヤンマ、オニヤンマ、テイオウムカシヤンマ、タガメ



昆虫展でナミゲンゴロウに感動して描いた／絵：かんかんじ一じ、色：士徳

ぼくのゆめ
ゲンゴロウ
けシゲンゴロウ、オオゲンゴロウ
をつかまえたい。

①水生昆虫の飼育と観察
②昆虫採取

①水生昆虫の飼育したいと思ったきっかけ／ガムシ→ゲンゴロウと同じ仲間だから飼育したいと思った。

ヤゴ→マルタンヤンマのヤゴから飼育したら、コバルトブルーのマルタンヤンマを観察できると思ったから。

②昆虫採取をしたいと思ったきっかけ／沢山の生き物と出会えるのは、幸せだと思ったから。色々な、歩き方、泳ぎ方、飛び方、○○目とか、○○科を知るきっかけになったから。

①調べたいこと／ヤゴ、ガムシが、どんな生活をしているか観察したいと思ったから。

②調べたいこと／採取するのが難しい昆虫もいれば、簡単に採取できるものもいるから、それも含めて調べたいと思った。昆虫を飼ってみた感想を知りたかった。

①用意したもの、道具／ヤゴ→ピンセット、プリンカップ、割箸、輪ゴム、バケツ、スポイド／ガムシ→虫ケース、バケツ

②用意したもの、道具／虫網(大、中それぞれ)、たも網、虫かご(プラスチックのもの、網のもの)、三角紙(大、中)

①水生昆虫の飼育で、どのような結果がでたのか、わかったこと、感想・・・ヤゴ／ガムシ

ヤゴ→未成熟だと、色がまだ美しくないことが分かった。毎日エサやりをしていると、顔を上げてなついてくれていたことが嬉しかった。

ガムシ(ガムちゃん)→呼吸方法について知ることができた。手足にトゲがあり、痛かった。黒くて硬い羽(じょうし)があり、羊にのせるとつるんとすべる。

②昆虫採取をして、どのような結果がでたのか、わかったこと、感想・・・

昆虫採取の日に、必ず狙っていた昆虫を採取できるとは、かぎらない。気温、時間帯、タイミングにもよる。虫によって、網の大きさ、長さ、経さも大事。

昆虫採取は、2時間、2時間半くらい外にいるので、凍らせた飲み物(アクエリアス)、氷、タオル、帽子は必須。時間を決めて終わりにする。

植物園の池散策　2026年7月30日（木）

富山市　富山県中央植物園／魚津水族館・水辺の調査隊、植物園内の池を調査

★採取時間：13時～15時頃まで／天気：晴れ

ガムシ、ヒメガムシ、タイコウチ、ヒメミズカマキリ（準絶滅危惧種）、オオコオイムシ、メダカ、ギンヤンマヤゴ、イトトンボヤゴ、チョウトンボを採取する。（ウチワヤンマ、目視確認。）

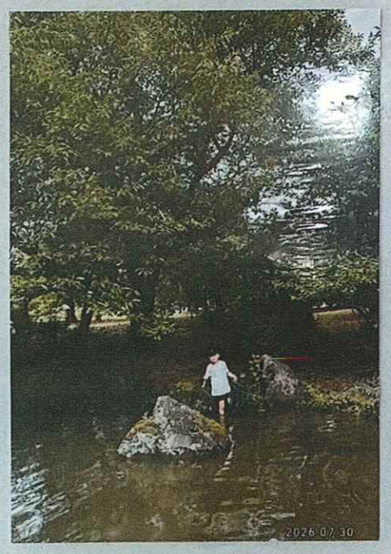






魚津水族館　2026年度　うおづ水辺の調査隊活動に参加させていただくことができました。

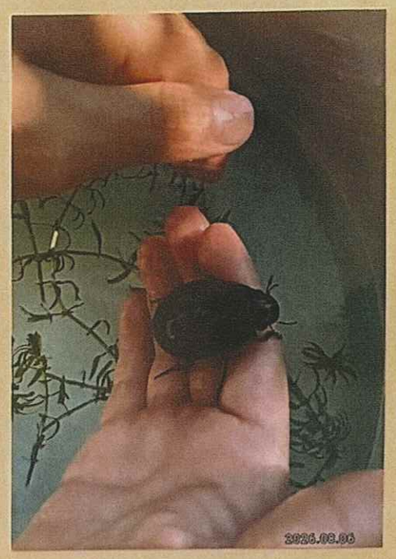




ここは、僕のパラダイスだ！

水生昆虫　ガムシ





・ガムシの名前の由来→①胸からお腹にかけて牙のようなとげがある。「牙虫」と書きます。②大きなあご（牙）に由来する説。

・ガムシの祖先（ガム科の仲間）甲虫、約4億年前に出現した。





ガムシの食べ物、エサ

・クロモ／日本原産、葉がやや小さい。日本固有の在来種／葉が反り返り、硬い、折れやすい。／葉：4

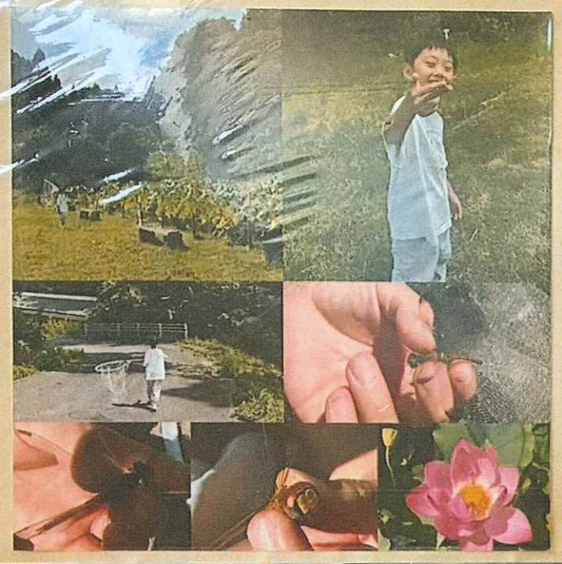
・オオカナダモ：南米原産、外来種／葉のよじれは少ない、折れにくい。／葉→3～6（葉が多い。）

・ガムちゃんに挑戦したエサ→小松菜をゆでたもの、食べない×／ヌマエビのエサ◎

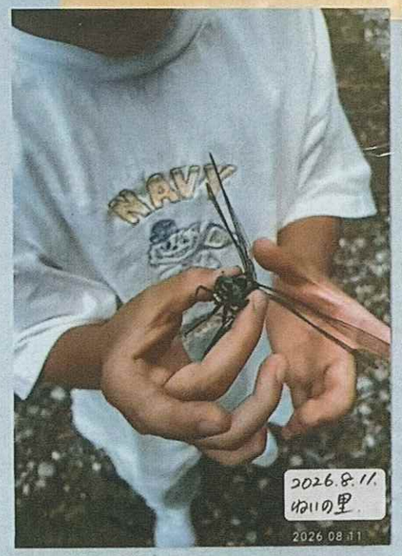
オニヤンマ 2026

2026・8・11／場所：ねいの里　台風前で風があり、暑すぎない。
オニヤンマ♂、今年3回目のトライでようやく捕まえることができた。













オニヤンマに毎年会いたくなるのは、なぜか？

トンボの王様を捕まえないと、元気がでない。

捕まえると興奮する。テンション上がる。

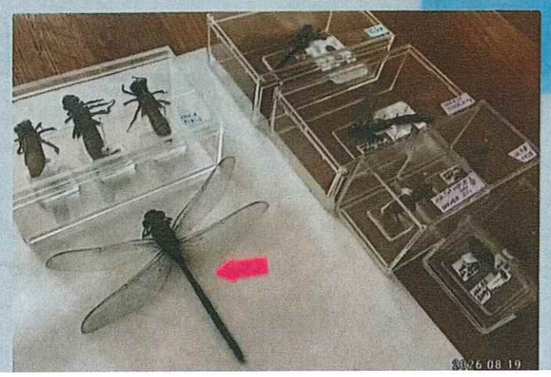
ルリボシヤンマ、オオルリボシヤンマ、マルタンヤンマをヤゴから育ててみて、成熟したトンボは、キレイ。

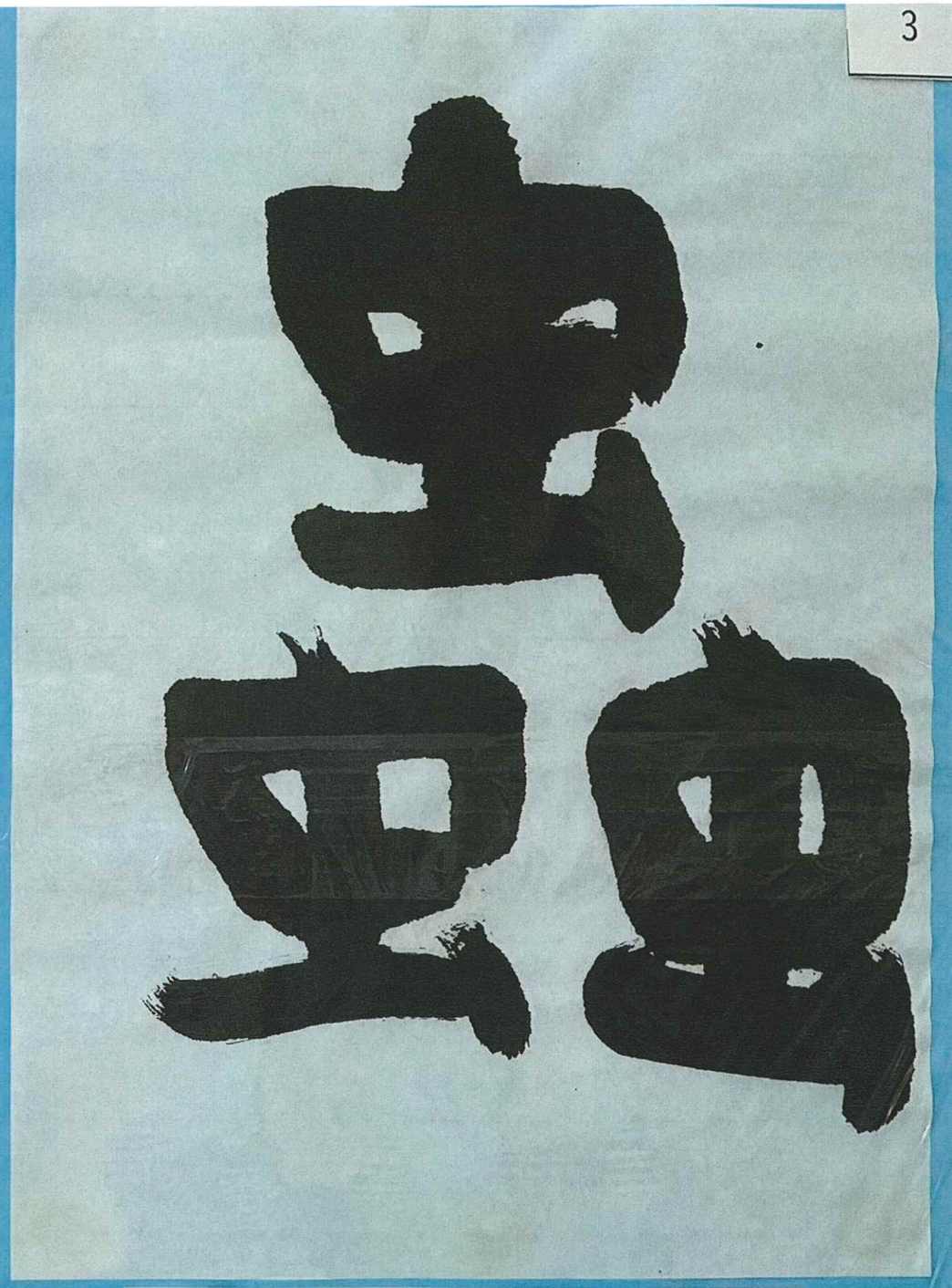
サイズが大きい。目がキレイ。

オニヤンマを標本にしました（羽を広げた状態の標本にチャレンジ）

ねいの里で、標本のワークショップに参加しました。8月11日／荒屋館長、竹内先生（薬品使用は、お願い！ました。）

オニヤンマは、薬品を使いおとなしくなりいただき、帰宅後、切開し内臓を除去（綿棒、ピンセット使用）標本にさせていただきました。





夏休み福岡で、たくさんの虫たちをイメージして、書きました。（初めての書道・8月16日）

ヤゴと44日間 飼育と観察／6月10日～7月20日

ヤゴが羽化するまでの記録①／ゆる～い日記、記録

	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
6月10日	別容器の水に顔だけ出す。		1日中、水の中	6月11日、うんち一年後		①～④、マルタンヤンマ
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
		メダカ食べる／うんち	うんち	うんち		⑤～⑨／ルリボシヤンマ、オオルリボシヤンマ
6月11日（木）	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
	食べない		食べない	朝・うんち		
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
			よく食べる	よく食べる	よく食べる	
6月12日（金）	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
	背中がもっこりしている。水面から出ている。日いうんち	とてもよく食べる	水草に隠れている／食べない	みんな黒色だけど、この子は茶系。		みんなよく食べる。おたまじゃくしの内臓を残して、キレイに食べる。
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
	脱皮するけど、なかなか食べない。警戒心強め。	シマシマがある。	よく食べる	目が離れている。色は、茶色っぽい。	オオルリボシヤンマっぽい。	
6月13日（土）	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
		よく食べる				晴れ、暑い、32℃／おたまじゃくしの生命力がすごい。食べられても、口をパクパクしている。
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
	食べない	1日おきにおたまじゃくしを食べる	自分より大きなおたまじゃくしを食べる	よく食べる	うんち	

ヤゴの餌

おたまじゃくし	メダカ
赤虫	おたまじゃくしが一番好き

ヤゴのゆるい記録②

	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
6月14日（日）		うんち				晴れ、少し雨
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
	ようやく食べた／おたまじゃくし2匹		夜・うんち	昼・うんち	夜うんち	
6月24日（水）	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
		食べない				青森地震、昼り／食事にかかる時間：20分ぐらい
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
			うんち	ご飯の時間・量をだす／朝・うんち	夜	
6月25日（木）	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
	無事羽化／生きたエサ、食事チャレンジ3日で死んでし	無事羽化／生きたエサ、食事チャレンジ3日で死んでし	オス♂、リリース	無事羽化／リリース		マルタンヤンマ♂③、立山の山へリリースする。無事に飛べた。目が、うっすら青グレーだった。
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
7月3日（金）	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
	7月4日（土）おたまじゃくし食べる	赤虫好き		食べない		

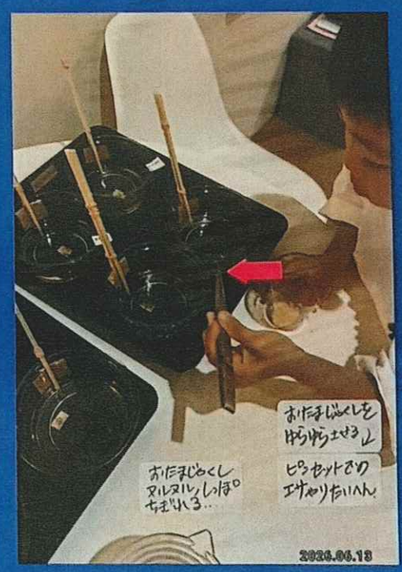
ヤゴのゆるい記録③

	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
7月4日（土）						晴れ／どの子だろう…うんちを飛ばす。
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
				食べない		
7月5日（日）	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
			食べるエサ少ない	食べない		
7月7日（火）	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
			おたまじゃくし	7月9日無事に羽化／ルリボシヤンマ♂	おたまじゃくし	
7月16日（木）	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
						⑤オオルリボシヤンマ♀、2日夕方にリリース、弱って夕方死ぬ。湿度があるときに羽化するトンボが、多い気がする。何か意味があるのかな…
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
	8日目／羽化／オオルリボシヤンマ♀、大きい	8日目／ルリボシヤンマ♂、無事に羽化	おおむしゃむしゃ／水面から顔を出して、息をはいと自分の		よく食べる／人に慣れている。	

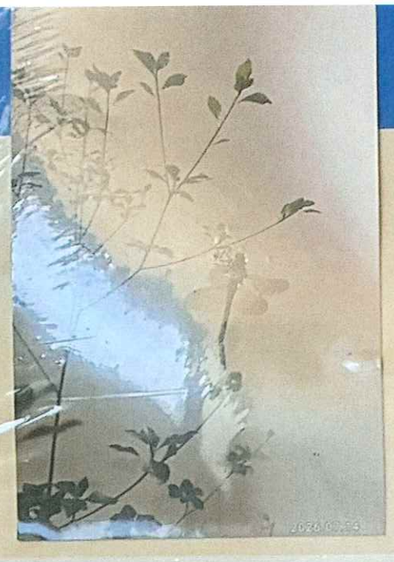
ヤゴのゆるい記録④

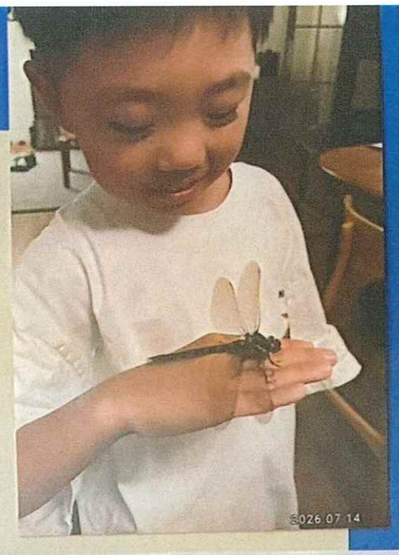
	①マルタンヤンマ	②マルタンヤンマ	③マルタンヤンマ	④マルタンヤンマ		備考欄
7月20日						羽化不全無し、11匹全て羽化を確認する。飼育期間44日間
	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
			無事に羽化／8日目		無事に羽化／11日目	

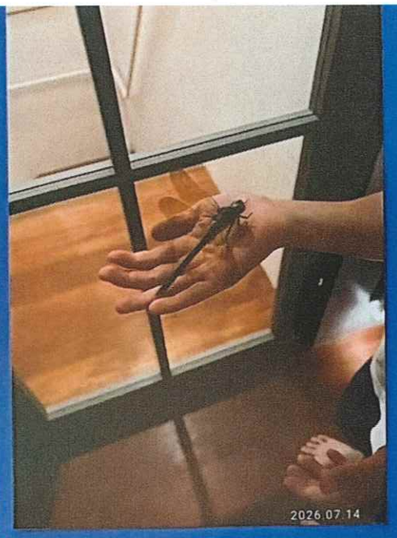


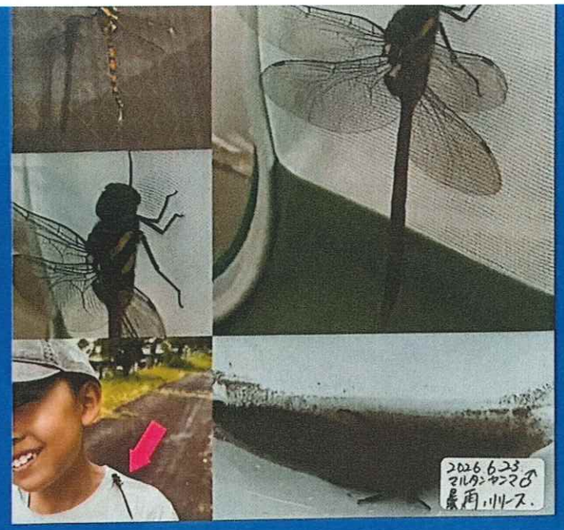






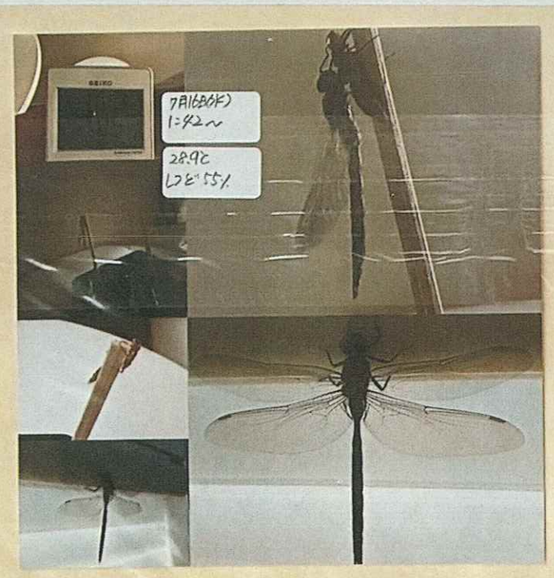


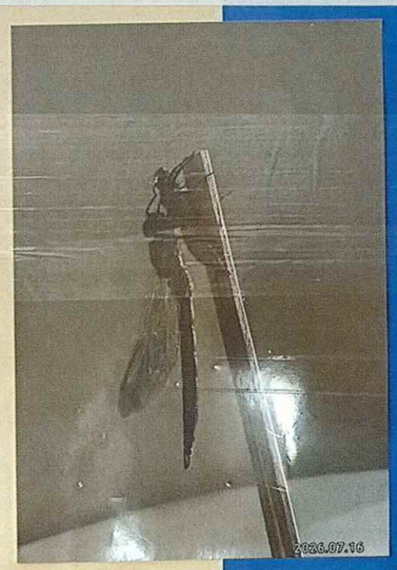


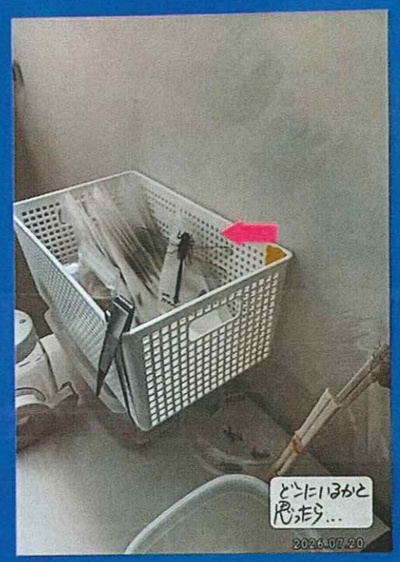


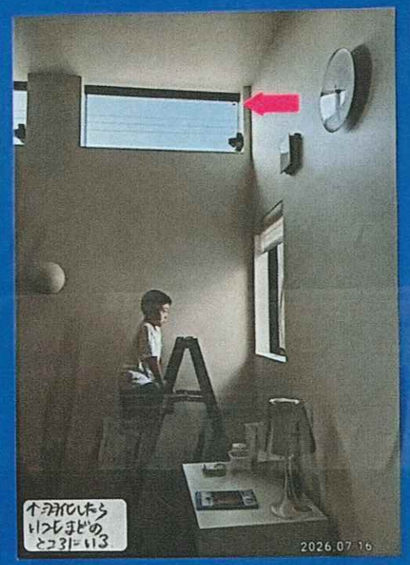


ママ、僕はねトンボと生活できて幸せなんだよ。





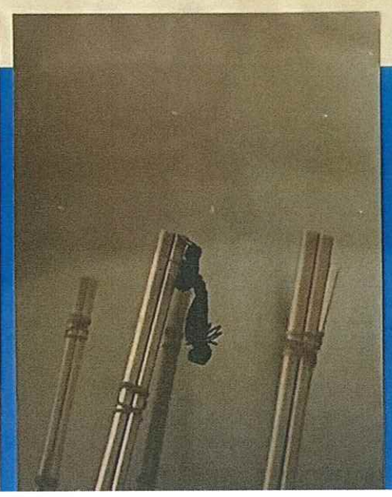


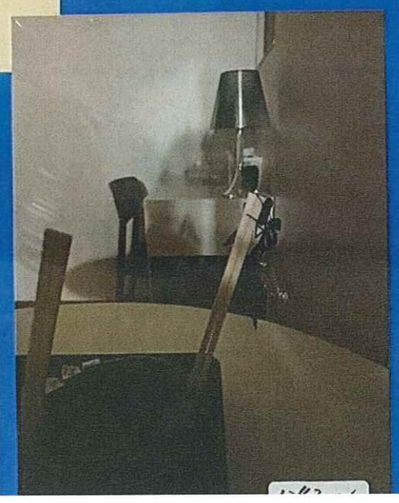


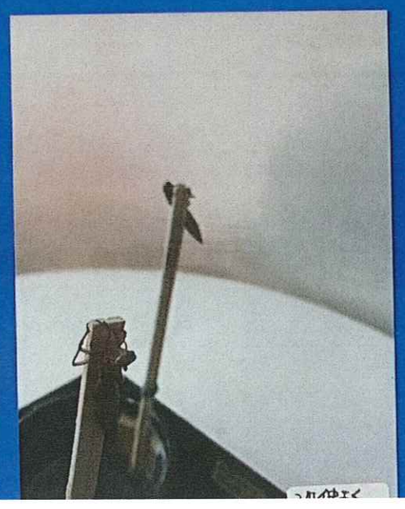


羽化したトンボは、自分の好きな場所で夕方17時(5時)くらいになるまで、じっとしていて17時～19時ごろ部屋の中をぶんぶん飛んでいました。







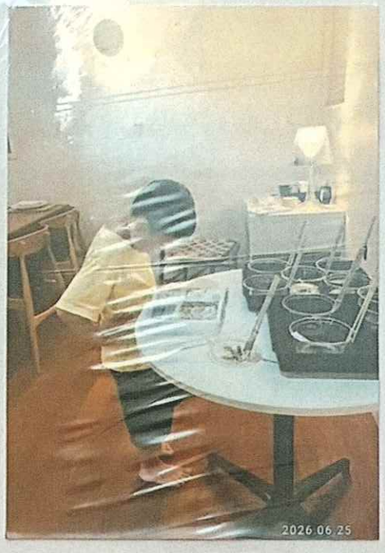




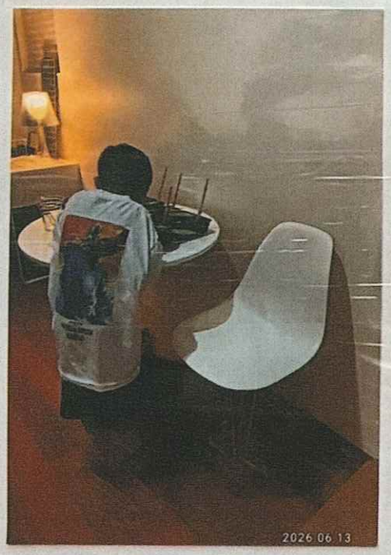
ヤゴの脱皮したあとの色が、黄緑色でとてもきれいでし

ヤゴの飼育と観察

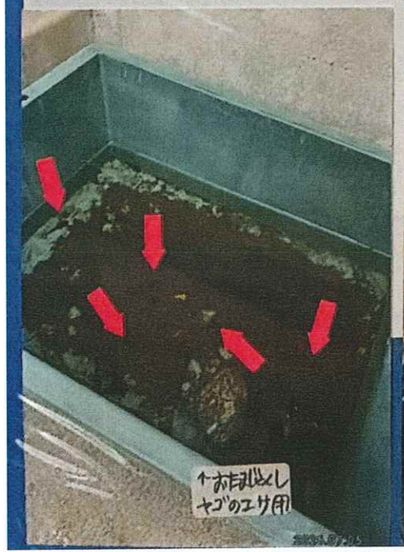








ヤゴとの生活44日間は、あっという間でした。エサは、おたまじゃくしなら食べてくれるヤゴと、赤虫も好きなヤゴとそれぞれでした。なれてきたら、エサやりで顔を水面から見せるヤゴもいました。とても、可愛いと思いました。

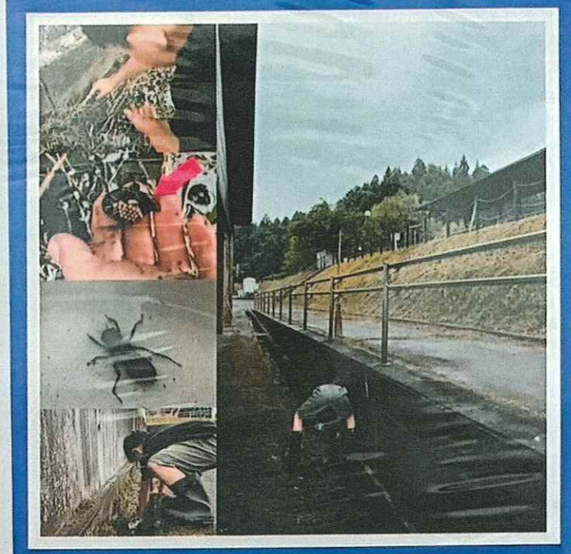


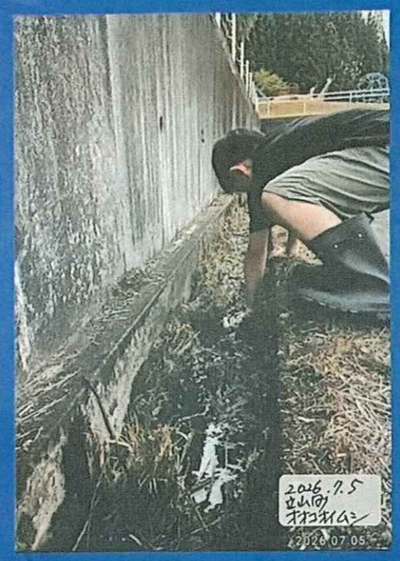




水生昆虫　オオコオイムシ

オオコオイムシの赤ちゃんを観察することができました。エサは、赤虫を食べました。

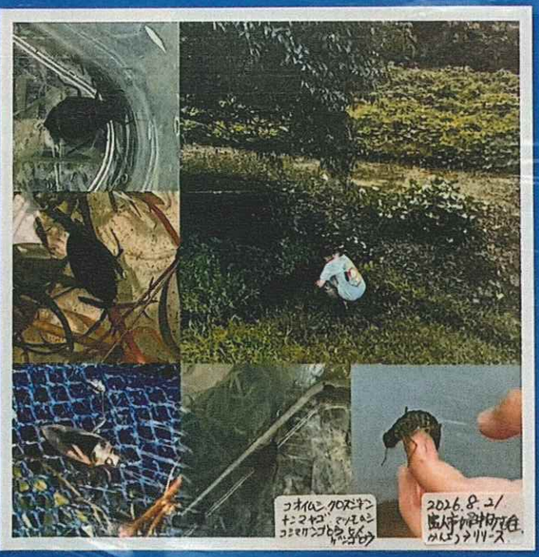






コオイムシ（子負虫）

レッドデータブック／絶滅危惧Ⅰ類







オオコオイムシとコオイムシのちがい

- 体の大きさの違い／コオイムシ→一円玉ぐらい、オオコオイムシ→約2.5～3cm（コオイムシより1回り大きい。）
- すんでいる場所、生息地の違い／オオコオイムシ→少し冷たい水、コオイムシ→流れの無い浅い池、植物の付近にいる。
- 体の色／コオイムシ→明るい茶色、オオコオイムシ→ダークチョコレート色

どちらも、カメムシやタガメの仲間です。僕は、オオコオイムシが好きです。皆さんは、どちらの虫が好きですか。

見虫たちの採取記録　2026

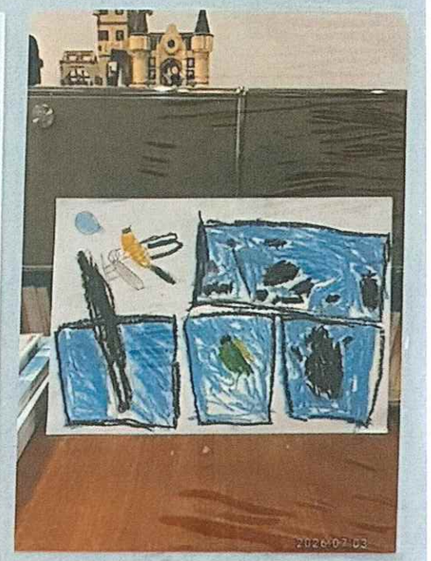
2026年4月より採取をスタート



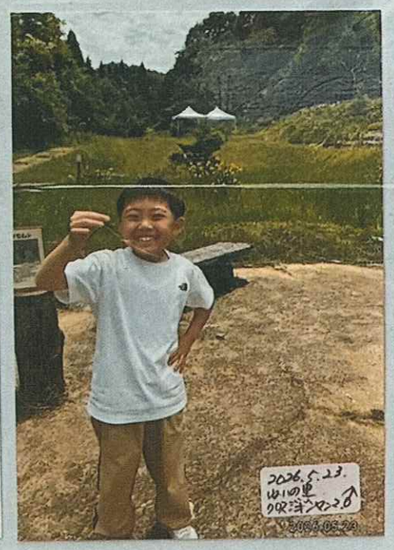






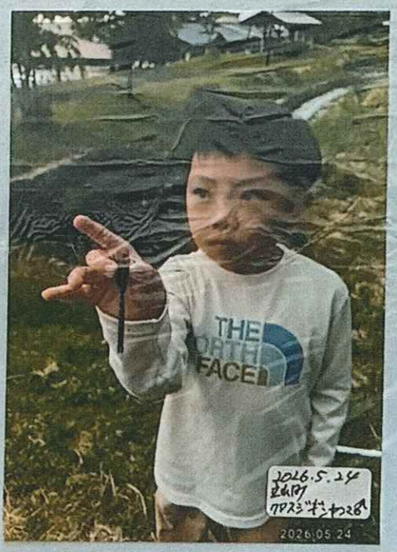




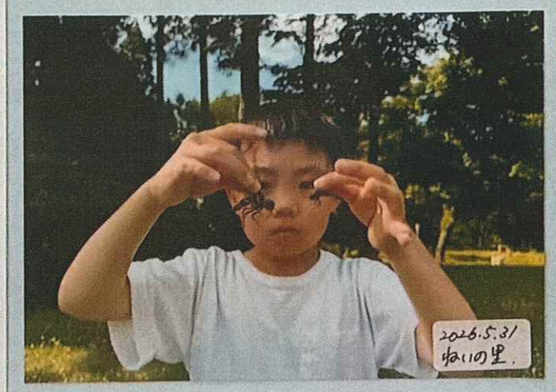


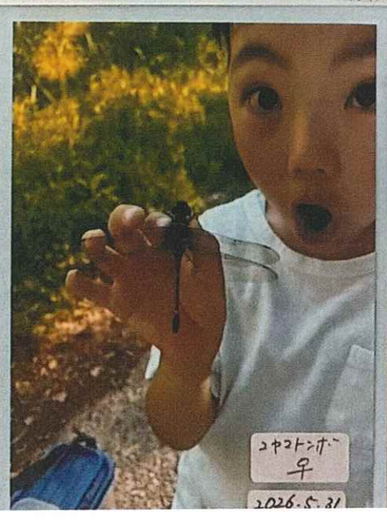


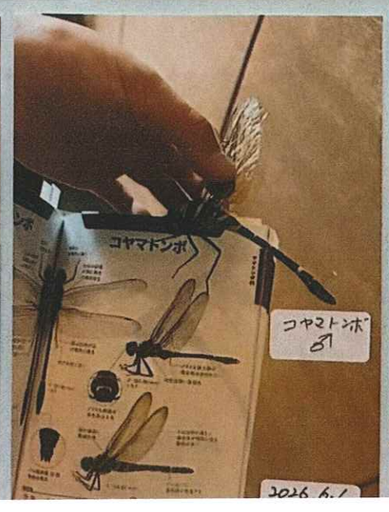


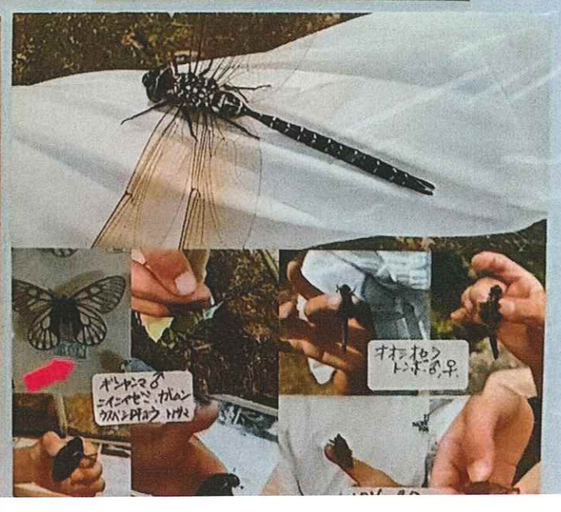








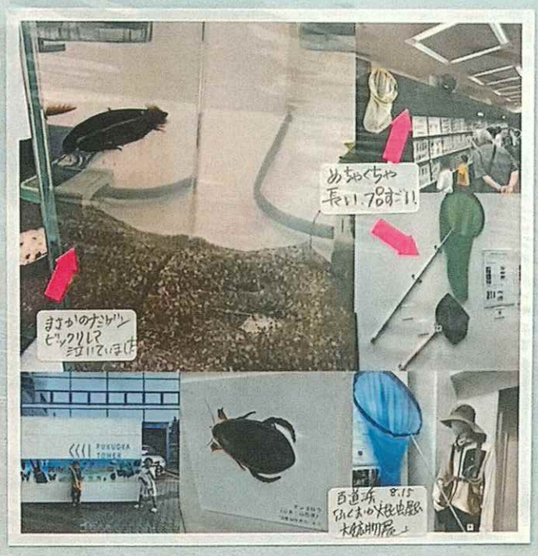




昆虫たちの採取記録 2026 ②

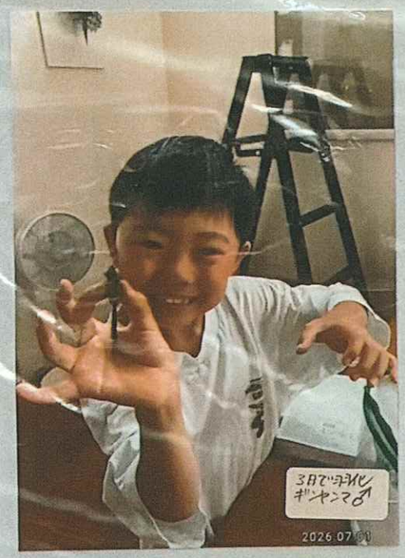




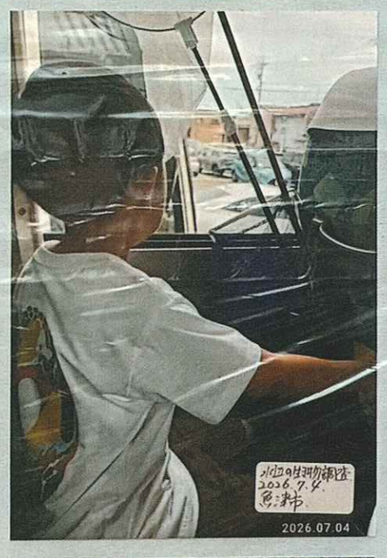




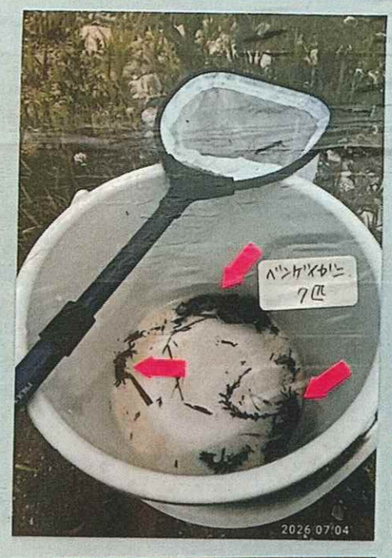


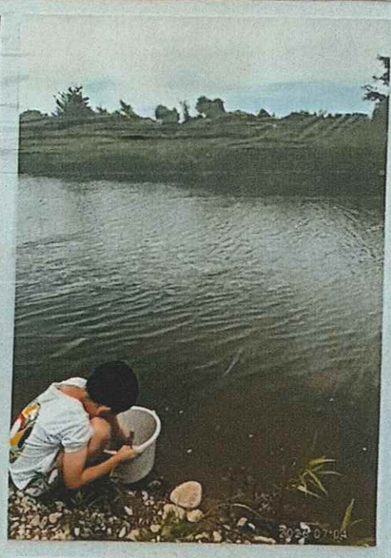


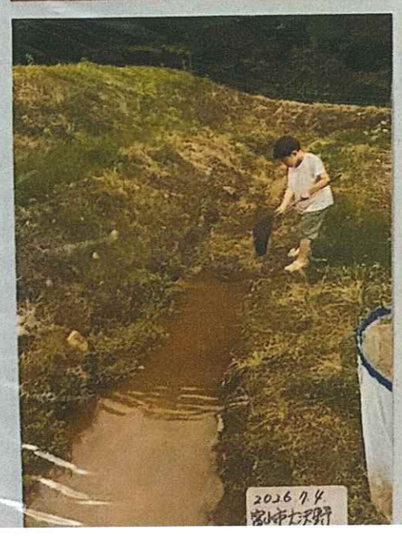


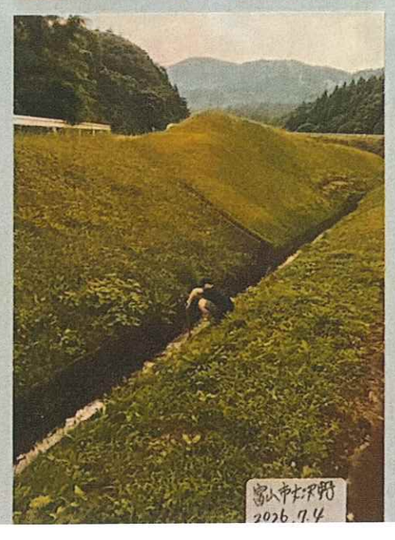























2026 8.25. オニヤンマ♂
ギンヤンマ♂
2026.8.6
2026.8.11
リスアカネ♀

Style Clear Book
eason
20pockets

僕(ぼく)のつかまえた昆虫(こんちゅう)たちの記録(きろく)、日記(にっき)

さかいしとく



4がつ 26にち (日).

(No.)

四月二十六日（日）

きょうは、ママとね

行きました。ギフチョウのたまご

と、クロオビギンヤンマのオスと

メスもがんさつすることができま

した。クロスジギンヤンマのもよ

うがきれいでした。

めずらしい虫に出あえてよかったですね。

5がつ2にち(土)　(No.　)

五月二日（土）

きょう、ヌマとい
しょに、
いのさと へ行きました。はねてあ
たかい日でした。アオヒガカハ
ハソボス、モンキチョウニホン
カハトンボ、ウスバシロチョウ、クロアゲハ
などの虫も、い
っぱいきれいでした。大すきな虫をたくさん見ることができましたね。

五月十六（土）

きょうは、ママとないの里へ行きました。ヨツボシトンボ・メス、シオカラトンボ・オス、コサナエ、アサヒナカワトンボ・メス、ウスバシロチョウ・メス、コウぶのうつきーカカハウイモリ、アメリカザリガニ、コクウがタ、ちさりしゅしーがんさつしました。ヨツボシトンボは、色が黄色っぽく、がらだは、毛におおわれていました。きょうもたのしかったです。

生きものの名まえがぜんぶわかっているところがすごいです。

5月16日（土）.

5がつ 17にち (日).

五月17日（日）

きょうは、(一)オヤトンボ♂と、ハ

うビロ(二)ツオカラトンボ

チ、コナ(三)メトンボ♂とアサヒナ

カワトンボ♂、キンモンガをつかまえました。

すごい！

一マス
二(一)あける

五月二十三日（土）

きょうは、ママといきました。ツオツボツルツボーツオエイトトンボ、オニヤンマ、ギンヤンマは、青色がハスジギンヤンマは、水色でしっぽが黒ムカシヤンマは、黒色あいてオニヤンマは、黒色あいてシロテンハナムグリをつかまえました。

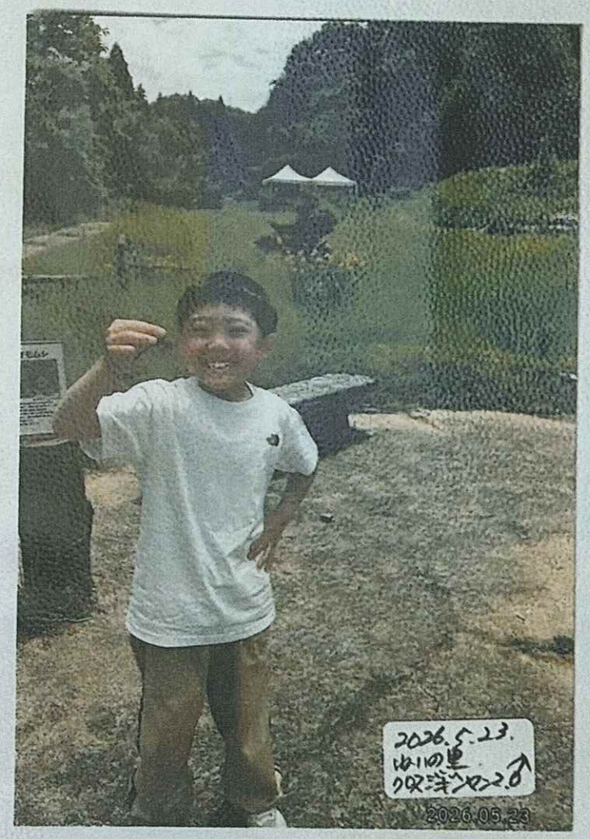
がつ　にち　(No.　)

えました。

クロスジギンヤンマは、青色が、あざやかなうつくしい水色で、黒みがつよくて、とてもかっこいいです。

こんなにたくさんのしゅるいのトンボがもういるのですね。


ムカシヤンマ
2026.5.23.
ぬいの里.
クロスジギンヤンマ2匹.
オナシカンエダ1匹.


2026.5.23.
ぬいの里.
クロスジギンヤンマ2匹.
2026.05.23

5がつ31にち(日)　(No.　)

五月三十一日(日)　一日一

○きょうは、ママとパパとミイで

ねこのさとへ行きました。ウバタ

マムシーシオカラ人ボシトリボ♂、ユサナエ♂、モノ

サシトンボ♂ーグンバイトトン

ボ♀へじゅんぜつめつきぐんゆ)

モートンイトトンボ♀ーゼフめ

5がつ　にち　(No.　)

つきぐんゆ)ーモリアオガエル、

ムカシヤンマ♀、ハラビロトンボ

♂、オオヤマトンボ♂、コオイム

シをつかまえました。

ウバタマムシは、しぶくてかっ

こいいです。

6がつ28にち (No.)

6月28日(はっぴ)(日)

きょうは太さんちの池でアメリ
カザリガニやオイ虫とたまい
くしをしかまえました。アメリ
カザリガニがつよかったです。
リえにかえるときみかんにア
メリカザリガニをみせてあげ
たのみかんくんはびっくりし
ました。

No.)

すごいですね!

6がつ7にち (No.)

六月七日(日)

きょうは、ニーうえんに
いきました。ママとこと
ママエビやモンツロチョ
ウなどがいました。
ママエビがかわいかった
です。
いろいろな生きものを知っていてすごいですね。

7がつ 4にち (No.)

7月4日 土曜日

今日は、川のかんさつ会にでかけました。

下にクイがニ、マカエビ、モーキマメダンゴロウをいしゃしました。モーキマメダンゴロウを見つけることができました。

水がきれいだったのですね。

7がつ 11にち (No.)

7月11日 土曜日

今日は、ママと川の果いきました。ギンヤンマ♂、ショウトンボ♂、オリオカラ♂、ニイニイゼミ♂、ツタをつかまえ、ドンサマバッタをつかまえました。ガムシをつかまえました。ガムシの中にたまった空気が光るのですね。すごい！

昆虫





8がつ 5にち (日)

(No.)

八月五日 水ー

今日は、パパとママといっしょに石川けんふ女あいこん虫かんへ行きました。マルがタゲンゴロウとクワガタをとることができました。とてもうれしかったです。また、行きたいです。



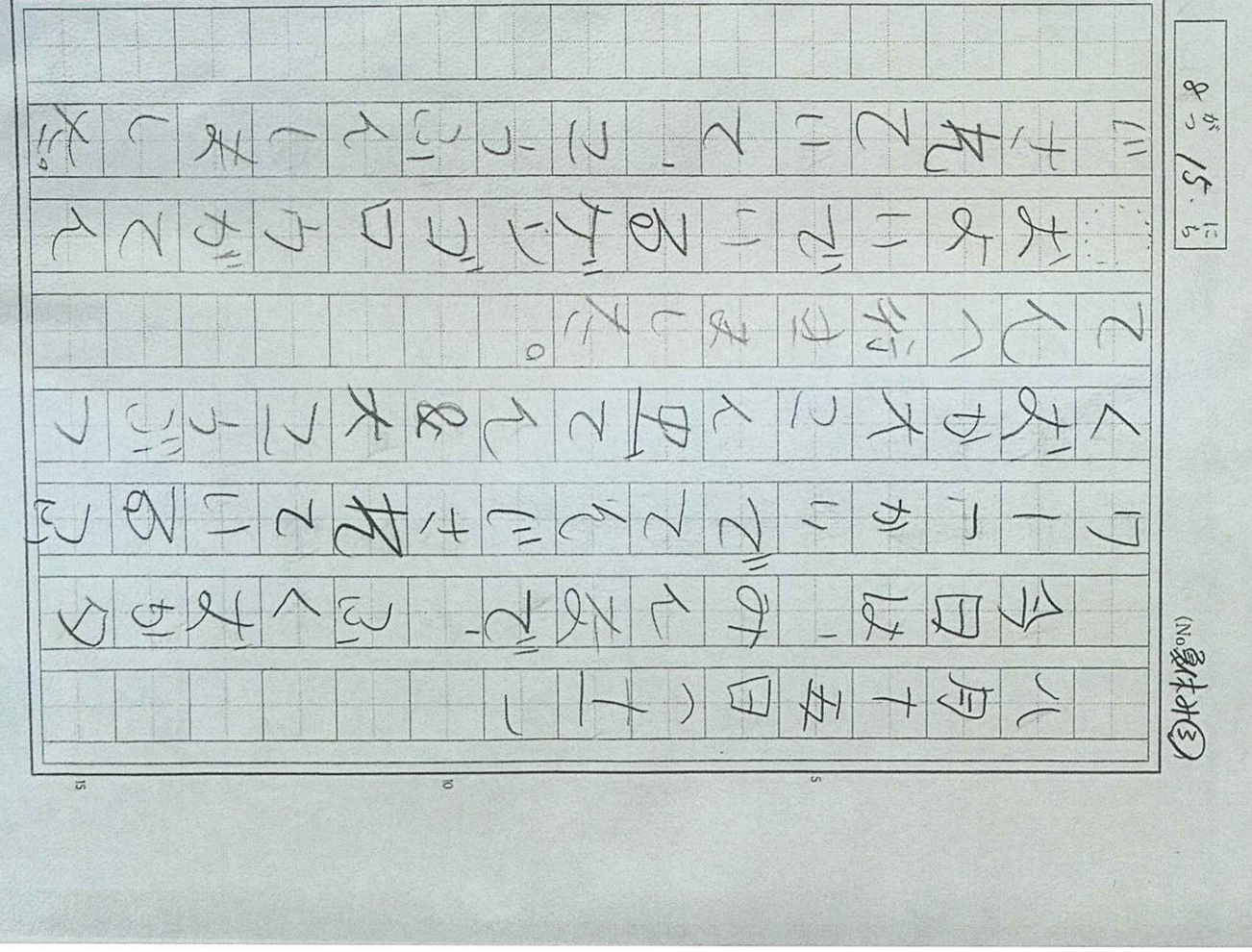
8 がつ 14 にち (No.)

八月十四日(金)

今日は、だざいふのじいちゃんとばあちゃんといっしょに水生こん虫をとりに行きました。ヒメガムシ、コツマゲンゴロウ、ナミハンミョウ、キリギリス、クマゼミをとりました。ハンミョウの色がメタツクでかっこよかったです。

昆虫たちの採取記録　2026　②





(3)わすれ(No.)